

第15回本部総会 全ての議案を承認！！ 地区本部・支部配賦金基準を改定！！

第15回中央ろうきん友の会本部総会は2023年10月6日、日本教育会館の喜山倶楽部において開催されました。新型コロナウイルスが5類に変更となり、行動規制等が緩和されたことから、今回は全代表役員に加え中央労働金庫都県本部の友の会担当者にも出席いただきました。議事は質疑の後に代表役員の総意で全議案は承認されました。

総会は古賀副会長の開会挨拶で開会し、鈴木会長の挨拶があり、続いて来賓の中央労働金庫本田営業統括部担当部長よりご挨拶をいただきました。

議事は、鈴木会長の議長のもと、高橋事務局長より、「2022年度ホームページの運用状況」、「災害支援基金収支報告ならびに協力先について」など3項目について報告が行われ、承認されました。

その後、審議事項に入り、第1号議案「2022年度本部会計報告承認の件」は森田副会長、「同内部監査報告」は岩丸会計監査委員、



鈴木会長

「同外部監査報告」は植木事務長より行われ、承認されました。

第2号議案「2023年度中央ろうきん友の会活動方針案」、第3号議案「2022年度中央ろうきん友の会予算案」は森田副会長より提案されました。

「支部会報コンクール」 来年も継続して実施！！

活動方針では、中央労金との連携強化を通じ現役世代・推進機構への働きかけなどによる会員拡大に向けた取組みを重視していくこと、支部会報コンクールは継続して実施すること、コロナ禍で進まなかった地区での提携先団体の指定、「災害支援基金」充実を引き続き目指すこと。予算案では、利用配当金の増加による活動運営基金への繰入れなどが説明され、質疑の後、承認されました。

出された主な意見・要望

・支部の代表役員と情報交換会を開催し悩みや課題を共有した。その中で全員が課題としているのは会員の高齢化対策であって、役員の成り手がいない見つかからない状況だ。家族から高齢だからと免許返納を促されていてイベント参加の足が無くイベントを企画しても参加出来ないということも起きている。この状況を克服するには現役世



岩丸会計監査委員



森田副会長



高橋事務局長



古賀副会長



本田営業統括部担当部長



上田代表役員



日比谷代表役員

代とのつながりを強めて会員拡大を図るしかない。また、支部の地域や特性を活かしたイベントへの参加を通じて役員の成り手を探していくという方法をとっていかないと解決しない。

・労組とのつながりは、全体会議だけでは会員拡大にはつながらない。友の会でない一般的な会員に友の会を知ってもらうためには支店のロビー等への支部ニュースなどの掲示が有効と思われる。情報の共有化として、掲示スペースを労金を利用して人達の共通の場所として設置するなど、PR規制の改善をして欲しい。

・支店の会員はいろいろとあるの
で、友の会役員は出身とは違う人も対象にして会員拡大を図らなければならぬ。支部としては一つだが、数多くの産別・単産で成り立っているという見方をしてもら

われないと拡大につながらない。また、都内の支部は職住近郊とはなっておらず他県在住も多い。このような組織をどうやって継続・拡大していくか労金としても考えて欲しい。1支部のパンフレットが問題であれば各支部紹介を記載した友の会全体のパンフレットとするなど前向きにとらえて欲しい。

第4号議案「2024年度地区本部・支部予算配賦案」について高橋事務局長より改定案が提案され承認されました。

(支部配賦金基準の改定内容)

- ・一律配賦分を8万6千円から15万円に改定
- ・総会員数に係る基準単価を120円から100円に改定
- ・正会員数および年金振込指定者数の基準単価は現行のまま。

第5号議案「中央ろうきん友の会会員拡大に向けた施策」について古賀副会長より提案され、承認されました。

第6号議案「本部役員選出」は日比谷本部役員選考委員長より、本部役員選考委員会の答申が報告され、全体の拍手で承認されました。その後、8名の本部役員による互選が行われ、下記の役職が決まりました。

2022年度「支部会報コンクール」

2022年度支部会報コンクールには48支部より応募をいただきました。応募いただきました支部関係者の皆様には厚く御礼申し上げます。

- 中央ろうきん友の会会長賞（1作品）
小山支部（栃木）
- 中央ろうきん友の会副会長賞（2作品）
大みか支部（茨城）市谷支部（東京）
- 中央ろうきん友の会特別賞（5作品）
水戸支部（茨城）鹿嶋支部（茨城）
八千代支部（千葉）大井支部（東京）
愛川支部（神奈川）
- 中央労働金庫賞（5作品）
館林支部（群馬）狭山支部（埼玉）
八王子支部（東京）星川支部（神奈川）
富士吉田支部（山梨）
- (株)勤労者サービスセンター賞（1作品）
蒲田支部（東京）
- 尾瀬高原ホテル賞（1作品）
所沢支部（埼玉）
- 劇団前進座賞（1作品）
本庄支部（埼玉）
- 参加賞（32作品）

2023年度本部役員

(敬称略)

顧問	顧問	委員	委員	会計監査委員	会計監査委員	事務局長	副会長	副会長	会長
森田 行男	鈴木 政雄	日比谷 三朗	久下沼 文明	田中 甲子男	岩丸 好雄	芦沢 春樹	小林 長二郎	高橋 幹夫	古賀 紘一



第15回 中央ろうきん友の会 本部総会
2023年10月6日(金) 日本教育会館

森田顧問 鈴木顧問
久下沼委員 岩丸会計監査委員
小林副会長 古賀会長
高橋副会長 芦沢事務局長
田中会計監査委員 日比谷委員

支部の活動紹介コーナー

北海道支部もがんばっぺ!

茨城地区本部 北海道支部

北海道支部のある茨城県常総市エリアは、「グランベリー大地」という日本最大級のリフト式いちご農園が2022年12月にオープンし、2023年4月には、そのすぐ近くに「道の駅常総」が開業したことで、国道294号線沿いが巷で賑わいをみせております。

おられます。コロナ禍で3年ほど様々な活動を自粛しておりましたが、2022年12月と2023年4月に北海道支部の「友の会祭り」を実施し、これまでの自粛の鬱憤を晴らすようにカラオケやフラダンスなど久しぶりの交流を会員の皆様と楽しみました。

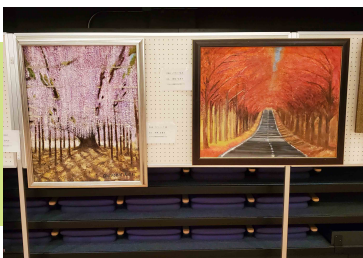
今後は、2023年11月に日帰りのバス旅行を企画しております。4年ぶりの旅行企画となるので、無事に開催され、今後の友の会活動がますます活発になるよう取り組んでまいります。

北海道支部

会長 戸嶋 幹夫



友の会まつり



友の会祭作品集1



友の会祭作品集2

会員の皆様と一緒に

「楽しく集える」を合言葉に元気に活動中!

茨城地区本部 鹿嶋支部

支部は茨城県南東部に位置し、鹿嶋市・神栖市・潮来市・行方市の会員数約1200名で活動。当エリアは鹿島アントラーズのホームタウンや鉄鋼・石油を中心とした鹿島臨海工業地帯、神武天皇元年（紀元前660年）創建の鹿島神宮などで知られる地です。

現在、旅行募集は3日間で満員に、ゴルフも11組〜12組で実施しています。今後も支部配賦金を有効活用し、多くの皆様様が元気に「楽しく集える」活動の場を提供して行きたいと思っています。

活動は春〜秋毎のバス旅行やゴルフ・囲碁大会を軸に、愛好家による手芸・吹き矢・俳句・川柳投稿・パネル写真・切り絵の展示等を実施。特に全会員に配布する「会報」は

現在、旅行募集は3日間で満員に、ゴルフも11組〜12組で実施しています。今後も支部配賦金を有効活用し、多くの皆様様が元気に「楽しく集える」活動の場を提供して行きたいと思っています。

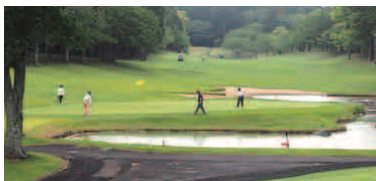
鹿嶋支部

会長 中津 三郎

2023年6月 春の囲碁大会



2023年5月第49回ゴルフ大会 鹿島の杜カントリー倶楽部



2023年4月の旅行 60名参加の福島県花見山公園にて



2023年9月 秋の旅行 ミステリーツアーぶどう園にて



中央ろうきん友の会提携先（友の会ホームページをご参照ください）

新橋演舞場



劇団前進座



尾瀬高原ホテル

◆ろうきんUC クレジットカードお申込みのことなら
（株）労金カードサービス

◆不動産・相続のご相談、カタログギフト購入のことなら
（株）勤労者サービスセンター

支部の活動紹介コーナー

安中支部の活動紹介！

群馬地区本部 安中支部



■秋の日帰りバス旅行
(JAXA筑波宇宙センター)

安中市は群馬県の西部に位置しています。中山道の宿場、関所がおかれるなど交通の要所として栄え、温泉記号も発祥の地「磯部温泉」や、重要文化財指定のアーチ式鉄道橋「めがね橋」など観光名所も多く存在します。安中支部は会員830名。主な行事として、「春の寄席・観劇」、「秋の日帰りバス旅行」、「ゴルフ大会」などがあります。「ゴルフ大会」などがあります。「ゴルフ大会」などがあります。

100名超が出席され、記念講演として群馬県管音楽隊OBひまわり楽団による演奏会も開催し、全員での大合唱など大いに盛り上がりしました。10月には「日帰りバス旅行」を70名超の参加で開催。JAXA筑波宇宙センターやひたち海浜公園を見学し、交流を深めました。サークル活動も支部合同大会など開催しています。

安中支部
会長 田中 一步



■支部定期総会



■記念講演
「ひまわり楽団」
(会場全体での大合唱)

「小さいながらもそれなりに」

埼玉地区本部 上尾支部

当支部は会長以下7人の役員で運営しています。これまで秋、春、二回の日帰りバス旅行を中心に行事を組んできました。

昨年秋の日帰りバス旅行は「わたらせ渓谷鉄道とリンゴ狩り」42名の参加でした。紅葉には少し早く、疾走する窓なしトロッコ列車なので風がいやという程入り、それなりの準備はしてきたものの想像以上の寒さに大変な想いをしました。

春には、初めての現地集合・解散で「隅田川の屋形船」での桜見物となりました。

上尾支部
副会長 福島 雅勇



■春の日帰りバス旅行
(わたらせ渓谷鉄道通洞駅)



■春の日帰り旅行
(隅田川の桜並木付近)

残念ながら雨が降ったりやんだりとなりましたが、桜は満喫することができ、船中ではカラオケなども披露され賑やかなひと時でした。

ブロック主催の諸行事にも参加を続けていますし、市内にパークゴルフ場があるためサークルを作り月一度練習しています。

コロナ禍の中にあつて寸隙をぬって活動しています。

年金受取は、＜中央ろうきん＞へ

インターネットバンキングでの振り込みによる振込手数料を月3回までキャッシュバック！

対象となるお取引	＜中央ろうきん＞に年金受取(公的年金、企業年金)をご指定の方による、ろうきんダイレクト(インターネットバンキング)での普通預金からのお振込。 ※当金庫のシステムにて判定可能なご契約に限ります。
キャッシュバックの回数	お1人様あたり1ヵ月につき日付・時刻の早い順に3回までとなります。
キャッシュバックの時期	毎月分をまとめて、翌月20日(休業日の場合は前営業日)にお客様の＜中央ろうきん＞普通預金口座へご入金します。

※キャッシュバックサービスは個人のお客様が対象となります。

詳しいお問い合わせ・ご相談は(中央労働金庫)の最寄りの営業店へお問い合わせください。

2023年10月1日現在

